

201122009A

厚生労働科学研究費補助金
障害者対策総合研究事業

高次脳機能障害者の地域生活支援の
推進に関する研究

(H21-こころ-一般-008)

平成23年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 中島 八十一

平成24(2012)年3月

厚生労働科学研究費補助金
障害者対策総合研究事業

高次脳機能障害者の地域生活支援の
推進に関する研究

(H21-こころ-一般-008)

平成23年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 中島 八十一

平成24(2012)年3月

目 次

I. 総括研究報告

全体統括 中島八十一、深津玲子、河野豊	1
---------------------	---

II. 分担研究報告

支援コーディネーター業務のまとめ	白山靖彦	45
北海道ブロック	生駒一憲	47
東北ブロック	森 悦朗	81
関東甲信越ブロック	市川 忠	97
東京ブロック	栢山日出男	111
東海ブロック	山田和雄	116
北陸ブロック	野村忠雄	136
近畿ブロック	渡邊 学	157
四国ブロック	永廣信治	208
中国ブロック	丸石正治	221
九州・沖縄ブロック	蜂須賀研二	237
青少年期の就学支援	太田令子	271
失語症者の社会参加	種村 純	274

III. 研究成果の刊行に関する一覧表	285
---------------------	-----

IV. 研究成果の刊行物・別刷	289
-----------------	-----

I. 総括研究報告書

厚生労働科学研究費補助金
障害者対策総合研究事業

平成23年度 総括研究報告書

高次脳機能障害者の地域生活支援の推進に関する研究
(H21-こころー一般-008)

研究代表者 中島八十一
国立障害者リハビリテーションセンター研究所
脳機能系障害研究部長

研究分担者 深津玲子
国立障害者リハビリテーションセンター病院
医療相談開発部長

研究分担者 河野 豊
茨城県立医療大学 准教授

研究協力者 今橋久美子
国立障害者リハビリテーションセンター病院
発達障害診療室非常勤講師

研究協力者 浦上裕子
国立障害者リハビリテーションセンター病院
精神科医長

研究協力者 山本正浩
国立障害者リハビリテーションセンター病院
副作業療法士長

平成24年(2012年)3月

研究代表者と研究分担者は協力して、都道府県に支援拠点機関設置を促し、全都道府県に合計70箇所の設置を見た。支援拠点機関に配置された支援コーディネーターは合計115名となった。全支援拠点機関における相談支援件数(のべ件数)は、直接相談40,481件、間接相談24,214件、合計64,695件(前年比25,553件増)と飛躍的に増加した。

認知リハを受けた高次脳機能障害者の社会生活実態調査を実施した。発症から回答した支援拠点機関に入院するまでの平均日数は96日、平均在院日数は97日であった。入院リハは、主に作業・理学・言語療法を組み合わせる1日あたり各1~2単位を約3か月継続するというのが標準的であった。発症1年後における復職と一般就労の合計が23%(就学を含めて31%)であった。

画像診断陰性例の全国調査を実施した。その結果、画像陰性例相談者全体の1.7%であった。主に受傷・発症から長期間が経過してから相談・診断という手続きを踏んだ群と、昏睡期間がはっきりしない軽度の外傷性脳損傷の群に2大別された。

研究分担者(別途研究分担報告有り)

白山靖彦 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部保健科学部門 教授

生駒一憲 北海道大学大学院医学研究科・リハ医学 教授

森 悦朗 東北大学大学院医学系研究科・高次脳機能障害学 教授

市川 忠 埼玉県総合リハセンター 医療局長

入谷清美 東京都心身障害者福祉センター 所長 (平成23年7月まで)

栢山日出男 東京都心身障害者福祉センター 所長 (平成23年8月から)

山田和雄 名古屋市大社会復帰医学、脳神経外科学 教授

野村忠雄 富山県高志リハビリテーション病院 病院長

渡邊 学 大阪府立急性期・総合医療センター 主任部長

永廣信治 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス、脳神経外科学分野 教授
丸石正治 県立広島大学保健福祉学部 教授
蜂須賀研二 産業医科大学・リハ医学 教授
太田令子 千葉県千葉リハビリテーションセンター 高次脳機能障害支援センター長
種村 純 川崎医療福祉大学・感覚矯正学科 教授

A. 研究目的

前年度までに高次脳機能障害支援普及事業として支援拠点機関を全都道府県に設置することが実現を見た。ここで初めて全国規模で支援実態に関する調査並びに統計を取ることが可能になるとともに、均霑化という大きな目標に具体性を持たせることが可能になった。

そこで最終年度の本研究の目的として昨年度までと同様に、各支援拠点機関の相談件数、ケース会議の実施状況から、地域での支援状況等を把握しこれをフィードバックすることにより、自治体ごとの事業運営を一層充実させる。

特に今年度においては、実際に支援対象となる個人の社会的帰結をより具体的に把握するための調査を完結させ、その調査結果の集約分析を実施する。その結果から医療における認知リハビリテーションの実施状況を始めとして、今日的に標準的とされる医療サービス提供のあり方を示す。またそのように認知リハビリテーションを受けた高次脳機能障害者の帰結から医療サービスの有効性についても検討する。

加えて画像診断で所見が得られなかった高次脳機能障害者の取り扱いを適切にするための基礎的な調査として、全国の支援拠点機関に向けてこのような症例の取り扱いの実態を調査する。

また、これまで通りに3か年にわたる本研究事業の研究項目である①支援拠点機関の設置推進と支援ネットワーク運用、②高次脳機能障害者の全国的な実態調査、③認知リハビリテーション技法確立と評価方法の開発、④中学生・高校生時期の就学支援、⑤就労支援体制の整備、⑥失語症患者の福祉の実態調査を引き続き実施する。これらを通じて、高次脳機能障害者が地域で暮らし、能力に応じたあり方で自立した日常生活及び社会生活を営むことができるようにする。

B. 研究方法

研究組織は全国を10に分割したブロックを統括する研究分担者とそれらを統括する研究代表者と一部の学識経験者から構成される。ブロックは北海道、東北、関東甲信越、東京、東海、北陸、近畿、中国、四国、九州沖縄から構成される。ブロック統括となる研究分担者は高次脳機能障害支援普及事業支援拠点等全国連絡協議会の学識経験者委員から募った。

研究事業遂行にあたっては研究代表者が主催する会議に研究分担者が参加し、討議に加わることで、全国的に統一された研究事業になるように図る。また、ブロックごとに行政機関と連携した連携委員会を設置し、意見交換の場であるとともにブロック内での連携のために必要な協議ができるように、各ブロック担当分担研究者が主導的に総理する。就労や若年者の就学に取り組む観点から、それぞれを代表する行政機関からも積極的に委員の参加を求め、分野横断的な支援協力体制を整備する。

長期的な高次脳機能障害診断基準の見直し作業と認知リハビリテーションの評価等医療面での研究並びに支援コーディネーター業務の整備等福祉面での研究にそれぞれまとめ役としての研究分担者を配置する。

3年度(23年度)研究項目

- 1.全国会議、ブロック会議、自治体ごとの連絡協議会を通じて支援拠点機関の運用を推進することにより、高次脳機能障害者へのサービス提供の均霑化を全国的にも、また地域内でも達成する。さらに地域での障害者職業リハビリセンター等の就労機関との連携を深め、就労率を高める。
- 2.高次脳機能障害者の認知リハビリテーション終了後の実態調査の結果をまとめ、受けた認知

リハビリテーション訓練の効果と現在の生活実態との関連を明らかにする。その集約分析から望ましい技法選択についての結論および評価方法を示す。

3. 中高生就学状況についての全国調査結果を集約分析することにより、支援体制構築についての政策提言をする。

4. 失語症患者の福祉サービス利用実態の調査結果から高次脳機能障害支援ネットワークを失語症患者が利用する可能性についての結論を出す。

5. 高次脳機能障害をもち画像診断陰性である症例を集積し、分析、検討を加えることにより、行政上の取り扱いの基礎資料を作成する。

(倫理面への配慮)

研究は必ず所属する施設の倫理委員会の承認を経て実施される。

本研究において得られた調査データは個人が特定できないようにされたデータのみを使用する。また、アンケート調査については、個人調査が必要な時には調査対象者及び家族等から、文書によるインフォームドコンセントを徹底し、被験者または保護者・関係者が納得し自発的な協力を得てから実施する。対象者の個人情報等に係るプライバシーの保護ならびに如何なる不利益も受けられないように十分に配慮する。結果の公表については対象者及び保護者・関係者から、文書にてインフォームドコンセントを徹底し、承諾を得る。また、個人が特定できないように格別の注意を払う。加えてコンピューター犯罪のリスクを完全に防御されるよう最大限の努力をする。

C. 研究結果

ア 研究代表者と研究分担者は、全国高次脳機能障害支援拠点センターである国立障害者リハビリテーションセンターと、北海道、東北、関東甲信越、東京、東海、北陸、近畿、中国、四国、九州・沖縄の全国 10 地域のブロックを代表する支援拠点機関と連携して、都道府県に支援拠点機関設置を促し、全都道府県に合計 70 箇所を設置を見た(別添 1)。また支援拠点機関を中心にした都道府県ごとの支援ネットワーク構築と運用について指導・助言に当たった。

イ 支援拠点機関に配置され、各自治体で人的ネ

ットワークの中心的存在となる支援コーディネーターは合計 115 名となった。その職種は社会福祉士 41 名、心理職 20 名、作業療法士 20 名、言語聴覚士 15 名、精神保健福祉士 14 名、
が主だったところで、他に医師、相談支援専門員、行政担当者、ケースワーカー、当事者家族、保健師、介護支援専門員、社会福祉主事・介護福祉士・理学療法士などの多岐にわたった(別添 2)。

ウ 全支援拠点機関における相談支援件数(のべ件数)は、直接相談(本人または家族等による相談) 40,481 件(前年比 13,985 件増)、間接相談(相談を持ち掛けられた機関からの照会) 24,214 件(前年比 11,568,836 件増)、合計 64,695 件(前年比 25,553 件増)だった(別添 3)。

都道府県において支援拠点機関が主催した連絡会・協議会は全部で 311 回(前年比 78 回増)に上り、参加者数は 4,331 名(前年比 1,850 名増)となった。研修会・講習会は全部で 227(前年比 75 回増)、参加者数は 19,410 名(前年比 9,053 名増)となった。ケース会議実施自治体は 40(前年比 7 増)、勉強会・研究会実施自治体は 18(前年比 1 増)、家族会・交流会実施自治体は 22(前年比 4 増)だった(別添 4)。また支援拠点機関が協力した連絡会・協議会は全部で 346 回(前年比 162 回増)に上り、研修会・講習会は全部で 437 回(前年比 79 回増)だった。ケース会議は 37 自治体(前年比 9 増)で、勉強会・研究会は 24 自治体(前年比 4 増)で、家族会・交流会は 28 自治体(前年比 1 増)で協力した(別添 5)。

支援拠点機関の活動内容として、冊子・リーフレット等を作成した自治体は 47、ウェブサイトを持つ自治体は 42、実態調査を実施した自治体は 18、機関マップ作成・施設調査を実施した機関は 16、著述・報告をした機関は 29、専門外来を持つ機関は 44、入院・リハビリテーションを実施している機関は 49 に上った(別添 6)。

エ 高次脳機能障害者の社会生活実態調査を実施した。登録された症例は 120 名であり、平均年齢は 42 歳であった。高次脳機能障害の原因となった疾患は、外傷性脳損傷 54%、脳血管障害 33%、脳炎・脳症 9%、脳腫瘍 2%、その他 2%であった。画像所見は「あり」が 97%、「なし」が 3%であった。発症から回答した支援拠点機関に入院するまでの平均日数は 96 日、平均在院日数は 97 日であった。

認知リハビリテーションの方法はさまざまであったが、種類別では、入院中、退院後のいずれも作業療法が最も多く行われていた。入院リハビリテーションは、主に作業・理学・言語療法を組み合わせ、1 日あたり各 1~2 単位を約 3 か月継続するというのが標準的な形であった。

本調査では、発症 1 年後における復職と一般就労の合計が 23%（就学を含めて 31%）であった。発症前の就労・就学率が 78%であることを加味すると、発症前に就労していた人の 29%（学生を含めて 35%）が就労（または就学）を果たしていた。（この項目については別途項目を改めて報告する）

オ 高次脳機能障害をもち画像診断陰性である症例についての研究では回答が寄せられた 31 都道府県、36 支援拠点機関で平成 22 年度 1 年の間に画像陰性例は 54 例あり、相談者全体の 1.7%であった。

原因疾患については TBI が圧倒的多数であった。他は低酸素脳症、脳炎、その他であった。昏睡を認めなかった症例は半数を超え、画像陰性例では昏睡が認められない軽度の症例が多かった。

発症時点から支援拠点機関を相談に訪れるまでの期間については、半数が 3 年以上を経過していて、10 年以上を経過した症例も少なくなかった。加えて高次脳機能障害を診断するための画像診断の実施時期についても受傷・発症から 3 年以上経過してから検査した例が約 4 割あった。

画像診断に用いた機器として MRI が 3 例を除いた 51 例で使用されていた。（この項目については別途項目を改めて報告する）

カ 小児期受傷・発症の高次脳機能障害児者の支援実態調査については研究分担者太田令子の報告書を、失語症者の福祉サービス利用実態調査の研究結果については研究分担者種村純の報告書を参照されたい。

D. 考察

すべての都道府県に支援拠点機関を設置されたことにより全国的な調査が可能になり、均質化に必要な事項が整理可能になった。

また支援拠点機関業務は相談件数で代表されるように、飛躍的に増加した。これはどの時点で飽和を示すかはなお予断を許さないものの、高次脳機能障害の行政的取り扱いについては時を経て着実に浸透していると言える。

今日的な課題である、高次脳機能障害者の就労については、病院で認知リハビリテーションを行った人のうち、発症 1 年後に就労または就学を果たしているのは 2~3 割に留まっていることが明らかとなった。これらの症例についてはさらに時間をかけて支援をする必要がある。加えて、比較的重度の当該障害者の社会参加に向けた取り組みと 18 歳未満での就学に向けた取り組みが必要である。

画像陰性例は全相談者の 1.7%と、高次脳機能障害支援モデル事業時代（平成 15 年）の 12%より格段に減少した。画像陰性例に相当する症例は、主に受傷・発症から長期間が経過してから相談・診断という手続きを踏んだ群と、昏睡期間がはっきりしない軽度の外傷性脳損傷の群に 2 大別された。一方でこのような症例の報告が地域的な偏りを示しているため、さらに共通認識を醸成する必要がある。

E. 結論

全都道府県の支援拠点機関設置の活発な活動が確認され、高次脳機能障害支援普及事業は充実した成果を上げていると言い得る。

今後の事業展開に必要な事項は、就労率の向上、就学への道筋の整備を中心にするべきである。

画像陰性例については基礎的な条件が明らか

になった。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

1. 原著論文

1. Sekiguchi H., Takeuchi S., Kadota H., Kohno Y. and Nakajima Y. TMS-induced artifacts on EEG can be reduced by rearrangement of the electrode's lead wire before recording. Clin Neurophysiol. 2011 May;122(5):984-90.

2. 総説

1. 中島八十一 頭部外傷後の高次脳機能障害の診断 No Shinkei Geka 第 39 巻 8 号 731-742, 2011

2. 中島八十一 高次脳機能障害と認知症との概念の相違 Cognition and Dementia Vol.11 (1) 9-15, 2012

3. 深津玲子 そもそも高次脳機能障害って何? Brain Nursing27 (6) 62-63 2011

4. 深津玲子 日米における高次脳機能障害者支援の現状高次脳機能研究 31 (2) 7-8 2011

5. 深津玲子 退役軍人のヘルスケア、頭部外傷、PTSD および日米交流会議」における災害時の障害者支援シンポジウム 開催報告社団法人日本自閉症協会 ASJ ニュース いとしご 133 12 2012

3. 著作

1. Nakajima, Yasoichi (Ed.) Assistive Products for Persons with Dementia (Rehabilitation Manual 27) National Rehabilitation Center for Persons with Disabilities. Japan (WHO Collaborating Centre), March, 2012

2. 中島八十一編 リハビリテーションマニュアル 27 認知症者の生活支援機器 国立障害者リハビリテーションセンター (WHO 指定研究協力センター) 2012 年 3 月

3. 深津玲子 高次脳機能障害全国社会福祉協議会編 社会福祉学習双書 全国社会福祉協議会 130-131 東京 2011

4. 講演

1. 中島八十一 高次脳機能障害者支援の今後

について一連続したケアを目指してー 平成 23 年度島根県高次脳機能障がい者支援研修会 2012. 6. 25 島根

2. 中島八十一 高次脳機能障害支援普及事業一連続したケアを目指してー 高次脳機能障害支援事業関係職員研修会 2012. 7. 6 所沢

3. 中島八十一 高次脳機能障害支援普及事業平成 23 年度事業運営方針 高次脳機能障害支援普及事業 九州・沖縄ブロック合同会議 2012. 7. 29 福岡

4. 中島八十一 高次脳機能障害支援普及事業の歩みと展望 第 20 回日本交通医学工学研究会学術総会 2012. 9. 23 名古屋

5. 中島八十一 高次脳機能障害者を取り巻く現状 一連続したケアを目指してー 作業療法士研修会 2012. 10. 12 所沢

6. 中島八十一 高次脳機能障害支援の全国の現状 佐賀県平成 23 年度第 1 回高次脳機能障害リハビリテーション講習会 2012. 10. 14 唐津

7. 中島八十一 高次脳機能障害支援普及事業の動向と展望 高次脳機能障害支援普及事業東北ブロック会議 2012. 11. 6 秋田

8. 中島八十一 高次脳機能障害者支援ー過去、現在、未来ー 多摩高次脳機能障害研究会第 10 回講演会 2012. 2. 10 国分寺

H. 知的財産権の出願・取得状況

なし

別添1

高次脳機能障害支援普及事業支援拠点機関一覧（都道府県分）

（平成24年3月22日現在）

都道府県名	支援拠点機関	住所	電話番号
全国拠点センター	国立障害者リハビリテーションセンター	埼玉県所沢市並木4-1	04-2995-3100
北海道	北海道大学医学部附属病院	札幌市北区北14条西5丁目	011-716-1161
青森県	財団法人黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	弘前市扇町1丁目2番地1	0172-28-8220
岩手県	いわてリハビリテーションセンター	岩手郡雫石町七ツ森 16番地243	019-692-5800
宮城県	宮城県リハビリテーション支援センター	仙台市若林区南小泉4-3-1	022-286-4394
	東北厚生年金病院	仙台市宮城野区福室1-12-1	022-259-1221
秋田県	秋田県立病院機構リハビリテーション・精神医療センター	大仙市協和上淀川字五百刈田 352番地	018-892-3751
山形県	国立病院機構山形病院	山形市行才126番地の2	023-681-3394
	山形県庄内高次脳機能障がい者支援センター （鶴岡協立リハビリテーション病院内）	鶴岡市上山添字神明前38	0235-57-5877
福島県	総合南東北病院	郡山市八山田7丁目115	024-934-5322
茨城県	茨城県立リハビリテーションセンター	笠間市鯉淵6528-2	0296-77-0626
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター	宇都宮市駒生町3337-1	028-623-6114
群馬県	前橋赤十字病院	前橋市朝日町3-21-36	027-224-4585
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター	上尾市西貝塚148-1	048-781-2222
千葉県	千葉県千葉リハビリテーションセンター	千葉市緑区誉田町1-45-2	043-291-1831
	旭神経内科リハビリテーション病院	松戸市栗ヶ沢789-10	047-385-5566
	亀田リハビリテーション病院	鴨川市東町 975 番地 2	04-7093-1400
東京都	東京都心身障害者福祉センター	新宿区戸山3-17-2	03-3200-0077
神奈川県	神奈川県総合リハビリテーションセンター	厚木市七沢516	046-249-2602
新潟県	新潟県精神保健福祉センター	新潟市中央区上所2-2-3	025-365-0177

長野県	長野県立総合リハビリテーションセンター	長野市下駒沢618-1	026-296-3953
	佐久総合病院	佐久市臼田197	0267-82-3131
	相澤病院	松本市本庄2-5-1	0263-33-8600
	健和会病院	飯田市鼎中平1936	0265-23-3116
富山県	富山県高志リハビリテーション病院	富山市下飯野36	076-438-2233
石川県	石川県リハビリテーションセンター	金沢市赤土町二13-1	076-266-2860
福井県	福井総合病院	福井市新田塚1-42-1	0776-21-1300
山梨県	甲州リハビリテーション病院	笛吹市石和町四日市場2031	055-262-3121
静岡県	オリブ	賀茂郡松崎町江奈157	0558-43-3131
	社会福祉法人共生会相談支援センター きさらぎ	沼津市石川828-3	055-967-5952
	社会福祉法人富士厚生会 障害者生活支援センター くぬぎの里	富士市大淵14282-1	0545-35-5589
	障害者地域サポートセンター北斗	静岡市葵区慈悲尾180	054-278-7828
	社会福祉法人高風会 暁	焼津市八楠1653-1	054-620-9202
	ナルド	浜松市北区細江町中川7220-7	053-437-4609
	特定非営利活動法人 高次脳機能障害サポートネットしずおか	焼津市上泉707-57	054-622-7405
	総合病院聖隷三方原病院 (医療相談室)	浜松市北区三方原町3453	053-439-9046
愛知県	名古屋市総合リハビリテーションセンター	名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山 1-2	052-835-3811
岐阜県	岐阜県精神保健福祉センター	岐阜市下奈良2-2-1	058-273-1111
	木沢記念病院	美濃加茂市古井町下古井590	0574-25-2181
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター	津市一身田大古曾670-2	059-231-0155
滋賀県	身体障害者更生施設「滋賀県立むれやま荘」	草津市笠山8-5-130	077-565-0294
京都府	京都府リハビリテーション支援センター	京都市上京区河原町通 広小路 上る 梶井町465	075-221-2611
大阪府	障がい者医療・リハビリテーションセンター	大阪市住吉区大領3-2-36	06-6692-3921
兵庫県	兵庫県立総合リハビリテーションセンター	神戸市西区曙町1070	078-927-2727
奈良県	奈良県総合リハビリテーションセンター	磯城郡田原本町大字多722番地	0744-32-0200

和歌山県	和歌山県子ども・障害者相談センター内	和歌山市毛見1437番地の218	073-441-7070
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院	米子市西町36-1	0859-33-1111
島根県	島根県心と体の相談センター	松江市東津田町1741-3	0852-21-2885
	エスポアール出雲クリニック	出雲市小山町361-2	0853-21-9779
岡山県	川崎医科大学医学部附属病院	倉敷市松島577	086-462-1111
	社会福祉法人 旭川荘	岡山市北区平田407	086-245-7361
広島県	広島県立障害者リハビリテーションセンター	東広島市西条町田口295-3	082-425-1455
山口県	山口県身体障害者福祉センター	山口市八幡馬場36-1	083-925-2345
徳島県	徳島大学病院	徳島市蔵本町2丁目50-1	088-631-3111
香川県	かがわ総合リハビリテーションセンター	高松市田村町1114番地	087-867-7686
愛媛県	松山リハビリテーション病院	松山市高井町1211番地	089-975-7431
高知県	高知ハビリテーリングセンター	高知市春野町内ノ谷1-1	088-842-1921
福岡県	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター	古賀市千鳥3-1-1	092-944-2011
	久留米大学病院	久留米市旭町67	0942-35-3311
	産業医科大学病院	北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1	093-603-1611
	福岡市立心身障がい福祉センター	福岡市中央区長浜1丁目2-8	092-721-1611
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	佐賀市鍋島5丁目1番1号	0952-34-3482
長崎県	長崎こども・女性・障害者支援センター	長崎市橋口町10-22	095-844-5515
大分県	農協共済別府リハビリテーションセンター	別府市大字鶴見字中山田1026-10	0977-67-1711
	諏訪の杜病院	大分市大字津守888番地の6	097-567-1277
熊本県	熊本大学医学部附属病院神経精神科	熊本市本荘1丁目1番1号	096-344-2111
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター	宮崎市霧島1丁目1番地2 (宮崎県総合保健センター内)	0985-29-2556
鹿児島県	鹿児島県精神保健福祉センター	鹿児島市小野1丁目1番1号	099-228-9568
沖縄県	沖縄リハビリテーションセンター病院	沖縄市比屋根2-15-1	098-982-1777
	平安病院	浦添市字経塚346	098-877-6467

別添 2

平成23年度 高次脳機能障害者支援コーディネーター職種・人数

都道府県	機関名	職種等														備考									
		社会福祉士	心理職	精神保健福祉士	相談支援専門員	作業療法士	言語聴覚士	生活支援員	保健師	医師	アスフーカ1	家族	介護支援専門員	行政	社会福祉士		介護福祉士	機関長	理学療法士	企画幹	その他	合計			
北海道	北海道大学病院 コヒソツクルスク目黒 △上川地区・長谷川地区 ニエズのりカハリー社会支援センター	6	2	1	1							2	2	2						1	14	1名は心理職・保健師を併有 1作業療法士と精神保健福祉士を併有			
青森県	弘前総合医療センター																					2			
岩手県	いわてリハビリテーションセンター	1	1																			4			
宮城県	東北厚生年金病院 宮城県リハビリテーション支援センター																					2	コーディネーター2名に加え、保健師1名、作業療法士1名、心理師1名を加え、計5名で事業に対応		
秋田県	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター																					1			
山形県	山形県高次脳機能障害者支援センター(国立病院機構 山形病院 内) 鶴岡協立リハビリテーション病院	4		1																		2	1名は社会福祉士と精神保健福祉士を併有		
福島県	総合東北病院	1		1																		2	1名は社会福祉士と精神保健福祉士を併有		
茨城県	県立リハビリテーションセンター		1										1		2	1						2			
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター																					3			
群馬県	前橋赤十字病院	2		1									1									2	1名は社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員を併有		
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター 亀田メディカルセンター 熊神内科総合リハビリ病院	1											1									2	添動1名(兼務)、非常勤1名		
千葉県	千葉リハビリテーションセンター	5	1																			6	全員兼務 心理職1名、社会福祉士1名 社会福祉士と精神保健福祉士を併有1		
東京都	心身障害者福祉センター			1										1								1			
神奈川県	神奈川県リハビリテーション支援センター	4		1																		1	6	1名は社会福祉士と精神保健福祉士を併有	
新潟県	新潟県高次脳機能障害相談支援センター																					2	3	その他、精神保健福祉相談員(兼務)	
富山県	富山県高次脳機能障害支援センター	* 1			* 4					3				*	2*	*						1	16	※社会福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、生活支援員、相談支援専門員、併有者5名	
石川県	石川県高次脳機能障害相談・支援センター		1							2													3		
福井県	福井県高次脳機能障害支援センター(福井総合病院)																						1	社会福祉士と言語聴覚士を併有	
山梨県	甲州リハビリテーション病院	2		1																		2	A: 社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員を併有 B: 社会福祉士・介護支援専門員を併有 専任の職員は3名、それぞれの部署で対応		
長野県	長野県立総合リハビリテーションセンター 佐久総合病院 相澤病院 健和会病院	1				1	2			1												3			
岐阜県	木沢記念病院			1																		1			
静岡県	マリブ 相談支援センターさくらぎ 障害者生活支援センターくまぎの里 障害者地域サポートセンター北川 晴				1	1																	2	A: 社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員を併有 B: 介護福祉士・ナビ客併有	
静岡県	ナルド 聖隷三方原病院 NPT(法人)高次脳機能障害サポートネットワーク 名古屋健康総合リハビリテーションセンター																						1	社会福祉士と相談支援専門員を併有 社会福祉士と精神保健福祉士と相談支援専門員を併有	
愛知県	三河県身体障害者総合福祉センター				2																	3	内(OT)1 相談支援専門員と生活支援員を併有		
滋賀県	高次脳機能障害支援センター			1											1							2			
京都府	京都府リハビリテーション支援センター		2																				5	※Co2名の勤務体制(週1時間1名と週2時間1名の非常勤職員)	
大阪府	障がい者医療・リハビリテーションセンター			1											4								5		
兵庫県	兵庫県立総合リハビリテーションセンター																						1	2	社会福祉士と精神保健福祉士を併有
奈良県	奈良県総合リハビリテーションセンター内 高次脳機能障害支援センター	1		1																			2		
和歌山県	和歌山県立心身障害者相談センター				1																		1		
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院			1																			1		
島根県	エスエール・井原クリニック			1																			1		
岡山県	川崎医科大学附属病院 旭川荘			1																			1		
広島県	広島県高次脳機能センター			1		1																	2	社会福祉士と精神保健福祉士を併有	
山口県	身体障害者福祉センター						2																2		
徳島県	徳島大学病院																						1		
香川県	かがわ総合リハビリテーションセンター					1																	1		
愛媛県	松山リハビリテーション病院																						1		
高知県	高知ハビリーティングセンター																						6	A: センター長・社会福祉士併有 B: 生活支援員・社会福祉士併有 C: 生活支援員 D: 生活支援員・社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員・サービス管理責任者・社会福祉士併有 E: 生活支援員・社会福祉士併有 F: 生活支援員 D: 生活支援員・社会福祉士・介護福祉士併有 ※附2 12.1よりBとF入れ替わり ※附2 3.16よりD新入に人員	
福岡県	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター 久留米大学病院 産業医科大学病院	1																					2	社会福祉士と介護支援専門員を併有	
福岡県	福岡県立心身障害者福祉センター			2																			1		
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院																						1		
長崎県	長崎こども・女性・障害者支援センター																						1		
熊本県	熊本県高次脳機能障害支援センター			1		1																	1	資格併用	
大分県	別府リハビリテーションセンター 藤沢の杜病院	(2)	(1)					1	(1)														1		
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター 宮崎大学医学部附属病院																						2		
鹿児島県	鹿児島県高次脳機能障害支援センター																						7	圏域する医師・療法士	
沖縄県	沖縄リハビリテーションセンター 平安病院			1	2																		2	精神保健福祉士2名は社会福祉士を併有	
合計		41	20	14	7	20	15	1	6	9	8	8	8	3	6	1	0	1	0	7	178				

別添 3

平成23年度 高次脳機能障害支援拠点機関における相談支援実績

都道府県	機関名	直接相談の件数				間接相談の件数				備考
		電話	来院/来所	メール・書簡	その他(訪問・出張・同行等)	電話	来院/来所	メール・書簡	その他(訪問・出張・同行等)	
北海道	北海道大学病院	425	637	37	2	367	36	37	2	
	コロポックルさんぽろ	292	109	50	10	53	0	4	4	
	NPO法人 Ryaへらぶ	6	38		2	49	9		11	
	こころのリハビリ-総合支援センター	17	65	1	1	38	3	5	3	
青森県	弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	76	27	0	4	90	2	2	1	
	いわてリハビリテーションセンター	62	70	4	17	50	2	14	1	
岩手県	東北厚生年金病院	105	60			42	3	1		
	宮城県リハビリテーション支援センター	19	21	1	18	28				
	仙南保健福祉事務所	6	6			41				
	仙北保健福祉事務所	2				1		1		
	北部保健福祉事務所									
	北部保健福祉事務所栗原地域事務所	6	5	1	12	5	1	1	10	
	東部保健福祉事務所					2				
秋田県	東部保健福祉事務所登米地域事務所					2			2	
	気仙保健福祉事務所		1			1				
山形県	山形県高次脳機能障害がい者支援センター(国立病院機構 山形病院 内)	114	173	9	10	64	3	0	0	
	鶴岡協立リハビリテーション病院	42	52	6	4	24	1	6	0	
福島県	総合医療東北病院	156	136							
	県立リハビリテーションセンター	44	4	10	3	34	4	0	3	平成23年4月～9月実績
茨城県	とちぎリハビリテーションセンター	73	73			63	106	8	1	
	前橋赤十字病院	94	102			4	47	8		
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター	485	634	0	3	542	84	0	7	
	魚田メテオルセンター	108	54	3	27	237	14	24	29	平成23年4月～9月実績
千葉県	船越内自衛隊リハビリ病院	101	102	0	0	95	7	0	40	
	千葉リハビリテーションセンター	1,453	2,666	463	84	1,141	390	96	64	
東京都	心身障害者福祉センター	367	90	1	6	352	21	0	41	
	神奈川県立リハビリテーション支援センター	954	1,241	25	173	662	47	6	13	
	新習志野高次脳機能障害相談支援センター	185	191	8	70	592	19	241	43	
	(村土地域振興局健康福祉部)	1	1							
	(新井土地域振興局健康福祉環境部)	1	2			5				
	(新高地地域振興局健康福祉部)	1				1				
	(三条地域振興局健康福祉環境部)	1				1				
新潟県	(長岡地域振興局健康福祉環境部)	2	9	2		10		2		
	(魚沼地域振興局健康福祉部)					2				
	(南魚沼地域振興局健康福祉環境部)	7	2		4					
	(上野原地域振興局健康福祉部)	7	10		2	1				
	(相模地域振興局健康福祉部)	6	7							
	(上越地域振興局健康福祉環境部)	1	1			4				
	(糸魚川地域振興局健康福祉部)	1	1							
富山県	(乳波地域振興局健康福祉環境部)					8	13		2	
	(新津市ニエスの健康センター)	7	1							
石川県	富山県高次脳機能障害支援センター	261	323	15	5	196	50	9	7	
	石川県高次脳機能障害相談・支援センター	177	205	20	22	350	111	12	57	
福井県	福井県高次脳機能障害支援センター(福井総合病院)	953	911	76	140	883	38	144	101	
	甲斐川リハビリテーション病院	31	56	1	6	43	12	3	2	平成23年4月～9月実績
山梨県	長野県立総合リハビリテーションセンター	34	115	0	1	117	5	0	0	
	長久総合病院	12	21	8	3	7	0	1	0	平成23年4月～9月実績
	相澤病院	82	44	0	0	69	18	1	0	新規数76名 電話15件 入院は含まず
岐阜県	健和会病院	117	275	不明	33					※直接/間接一括記載
	精神保健福祉センター		19							
静岡県	本沢記念病院	45	70			23	71		39	
	オリブ									
	相談支援センターききさき									
	障害者生活支援センターくぬぎの里									
	障害者地域サポートセンター北斗									
	藤									
	ナルト									
愛知県	豊健三方原病院									
	NPO法人高次脳機能障害サポートネットワークおか									
三重県	名古屋市総合リハビリテーションセンター	524	1,561		48	484	106		64	電話、メール、書簡は、一括して電話に計上
	三重県身体障害者総合福祉センター	477	410	90	326	513	15	65	259	
滋賀県	高次脳機能障害支援センター	353	147	10	161	987	50	53	235	
	滋賀県立リハビリテーションセンター		76(実人員)							入院・外来フォローも含めて76名に対応しています。一人の人に対し入院すれば毎日何らかのフォローはしていますし、外来の方でも電話等で頻回にフォローに入ります
京都府	京都府立リハビリテーション支援センター	96	16	32	14	158	10	50	3	平成23年4月～9月実績
	障がい者医療・リハビリテーションセンター	951	966	107	20	2,014	94	241	8	
兵庫県	兵庫県立総合リハビリテーションセンター	855	221	292	54	917	60	134	19	
	奈良県総合リハビリテーションセンター内	551	335	126	8	1,065	11	85	1	
和歌山県	和歌山県子ども・女性・障害者相談センター	343	34	26	105	279	24	27	90	
	鳥取大学医学部附属病院	163	98	11	8	203	15	213	72	
島根県	島根県立心と体の相談センター	398	1,180	67	326	1,135	144	60	118	
	川崎医科大学附属病院	21	311	53	6	25	9	50	22	
岡山県	旭川荘	92	130			15	152	5	90	
	広島県高次脳機能センター	754	1,142	47	24	802	214	11	35	
山口県	山口県身体障害者福祉センター	85	168	3	46	168	13	11	90	平成23年4月～9月実績
	徳島大学病院	11	17	2	11	14	44	21	49	
香川県	かがやき総合リハビリテーションセンター	143	73	3	28	114	9		3	
	松山リハビリテーション病院	172	16	0	3	33	3	0	1	
高知県	高知リハビリテーションセンター	107	19	0	8					直接・間接相談をまとめて集計
	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター	94	57	4	4	110	22	0	0	
福岡県	久留米大学病院	124	154	0	1	111	12	8	4	
	産業医科大学病院	57	144	0	0	121	17	2	5	
	福岡市立心身障害者福祉センター	129	81	7	29	203	20	3	8	
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	38	319	19	8	9	61	0	1	
	長崎子ども・女性・障害者支援センター	56	48	0	42	54	10	0	32	
熊本県	熊本県高次脳機能障害支援センター	275	156	33	1	311	24	48	20	
	別府リハビリテーションセンター	128	77	2	4	74	12	0	16	
大分県	東清の杜病院	226	290	2	0	266	38	3	4	
	宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター	42	24	0	1	60	13	0	0
鹿児島県	宮崎大学医学部附属病院	2	12	0	0					
	鹿児島県高次脳機能障害支援センター	102	40	0	0	97	3	1	0	
沖縄県	浦添リハビリテーションセンター病院	88	84	0	0	145	25	0	4	
	平安病院	80	123	0	25	183	7	0	12	
合計		17,351	18,060	2,258	2,812	18,012	2,372	1,970	1,860	

別添4
平成23年度 主催した会合・対象者・参加人数

都道府県	機関名	連絡会・協議会		研修会・講習会		ケース会議		勉強会・研究会		家族会・交流会		備考
		開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	
北海道	北海道大学病院			3	576	223	440					
	コロポックルさっぽろ			1	11	12	120	3	29	14	212	相談会3回12名
	NPO法人 R・ホーリス			1	41	268	1,025			2	47	
青森県	こころのリカバリー総合支援センター					76	808			1	6	
	弘前障害中・育成リハビリセンター	1	11			2	9			2	27	
岩手県	いわてリハビリテーションセンター	3	37	1	70	16	65	0	0	0	0	
	東北厚生年金病院			2	203	8	67					
宮城県	宮城県リハビリテーション支援センター	5	52	7	187	10	84					
	仙台保健福祉事務所			1	37					1	7	
	仙台保健福祉事務所									2	25	
	北部保健福祉事務所					3	12			4	47	
	東部保健福祉事務所									1	10	
	東部保健福祉事務所登米地域事務所			1	53					1	10	
秋田県	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター			1	152	2	11	1	4			
	山形県高次脳機能障害いり香支援センター(国立病院機構 山形病院 内)	6	82	2	232	6	67					
福島県	鶴岡県立リハビリテーション病院	0	0	1	83	2	16	1	74	2	11	
	総合南東北病院			1			50			9	35	
茨城県	県立リハビリテーションセンター	6	76	4	237	5	23	2	41	0	0	ケース会議・勉強会・研究会・家族会・交流会は、平成23年度4月～9月実績
栃木県	よちぎリハビリテーションセンター	6	63	5	523	2	10					
群馬県	前橋赤十字病院	1	13			22	112					
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター			1	163	48	240					
	亀川メディカルセンター	2	48	1	15	6	23	0	0	0	0	平成23年度4月～9月実績
千葉県	旭神経内科リハビリテーション病院	26	124	4	262	13	94					
	千葉リハビリテーションセンター	1	10	3	441	450	3,236	9	204	21	263	
東京都	心身障害者福祉センター	3	106	4	656	190	1,153			2	20	
神奈川県	神奈川県立リハビリテーション支援センター	1	18									
	新横浜高次脳機能障害相談支援センター			12	582	163	326			13	54	
	(村土地域振興局健康福祉部)			1	39							
	(新築田地域振興局健康福祉増設部)			1	39							
	(三浦地域振興局健康福祉部)			1	52							
	(三宅地域振興局健康福祉増設部)			1	45							
	(佐賀地域振興局健康福祉増設部)			1	30	1	4			4	26	
	(鶴岡地域振興局健康福祉部)			2	67							
	(南魚沼地域振興局健康福祉部)			1	29							
	(十日町地域振興局健康福祉部)			1	29							
	(相模地域振興局健康福祉部)			1	30							
	(上野地域振興局健康福祉増設部)			1	21							
(糸魚川地域振興局健康福祉部)			1	21								
(佐渡地域振興局健康福祉増設部)			1	37								
(新潟市こころの健康センター)			1	52								
富山県	富山県高次脳機能障害支援センター	6	127	2	265	46	388			6	67	
石川県	石川県高次脳機能障害相談・支援センター	3	53	2	170	61	482			55	385	
福井県	福井県高次脳機能障害支援センター(福井総合病院)	12	140	15	476	42	323	43	694	1	5	
山梨県	甲州リハビリテーション病院	23	207	9	556	23	207	0	0	0	0	研修会講習会以外は平成23年4月～9月実績
長野県	長野県立総合リハビリテーションセンター	1	19	3	268	44	314	2	90	11	257	
	松久総合病院	0	0	1	80	5	35			6	70	平成23年4月～9月実績
	相澤病院	0	0	1	171	2	6	2	35	12	62	
岐阜県	健和総合病院	0	0	1	106	0	0	2	60	6	36	
	瑞穂保健福祉センター	2	41	3	370							
静岡県	本浜記念病院	1	39	1	130							
	オリーブ											
	相模支援センターきさき											
	障害者生活支援センターくめぎの里											
	障害者地域サポートセンター北斗											
	オリーブ 聖隷三方原病院											
愛知県	NPO法人高次脳機能障害サポートネットワークしずおか											
	名古屋南総合リハビリテーションセンター	4	133	6	778	96	720	12	132			
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター	2	33	2	138	8	140					
	高次脳機能障害支援センター	9	114	3	169	9	72					
滋賀県	リハビリテーションセンター			2	72	50		2	37	12		
	むすびまは			1	88	90	633	9	118	10	78	
京都府	京都府リハビリテーション支援センター	1	45			9	64			1	62	平成23年4月～9月実績
	障がい者医療・リハビリテーションセンター	53	848	13	1,357	328	2,268	14	373	7	70	
兵庫県	兵庫県立総合リハビリテーションセンター	0	0	1	42	0	0	0	0	0	0	
奈良県	奈良県総合リハビリテーションセンター	1	3	3	160	9	42	0	0	0	0	
和歌山県	和歌山県子ども・女性・障害者相談センター	2	17	3	242							
	鳥取大学医学部附属病院	1	35	2	289	22	99	0	0	0	0	
鳥取県	鳥取県立心と体の相談センター	21	329	13	1,166	144	729	0	0	17	239	
	川崎医科大学附属病院	9	122	2	246	6	158	2	43	94	355	
岡山県	加川荘			1	23	7	23					
	広島県高次脳機能センター	4	74	1	205	106	436	22	243			
山口県	身体障害者福祉センター	1	16	0	0	28	255	3	174	3	150	平成23年4月～9月実績
	徳島大学病院	2	6			10		12				
香川県	かがみ総合リハビリテーションセンター	1	15	2	181							
	松山リハビリテーション病院			1	407	2	11			10	52	
高知県	高知リハビリテーションセンター	9	86	1	53	5	32	0	0	0	0	アンケート調査に関する会議(ワーキンググループ含む)施設内コーディネーター会議
福岡県	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター	6	84	3	537	28	195					
	久留米大学病院	0	0	0	0	20	134	0	0	0	0	
	産業医科大学病院	2	69	4	645	19	169	0	0	0	0	
佐賀県	福岡市立心身障がい福祉センター			3	537					9	48	
	佐賀大学医学部附属病院	3	72	2	441	38	198	0	0	0	0	
長崎県	長崎こども・女性・障害者支援センター	2	49	9	433	10	48	0	0	0	0	
	熊本県高次脳機能障害支援センター	2	36	3	530	11						
大分県	別府リハビリテーションセンター	1	25	4	211	46	229	22	711	0	0	
	謙誠の杜病院	3	3	3	353	147	644	0	0	0	0	
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター	1	59	6	392					6	122	
	宮崎大学医学部附属病院					7		26				院内で開催
鹿児島県	鹿児島県高次脳機能障害支援センター	2	94	3	421							研修会:10/22、1/14:15開催 ネットワーク連絡会:10/22、1/14
沖縄県	沖縄リハビリテーションセンター病院	43	60	1	256	5	20	0	0	10	224	
	平安病院	5	23	2	254	1	9	2	20	5	70	高次脳機能障害 宮古島セミナー
合計		311	4,331	227	19,410	3,112	17,674	304	7,356	369	3,456	

別添5
平成23年度 協力した会合・対象者・参加人数

都道府県	機関名	連絡会・協議会		研修会・講習会		ケース会議		勉強会・研究会		家族会・交流会		備考
		開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	
北海道	北海道大学病院	9	169	15	347	10	139	1	1	265		
	コロボックさつぽろ	31	52	11	33	2	3	18	32	3	7	
	NPO法人 Re〜心ぶ	1	83	5	678							
青森県	こころのリハビリ総合支援センター	4	168	5	280	1	6			1	40	
	弘前脳卒中・心臓リハビリテーションセンター			1	71			1	13			
岩手県	いわてリハビリテーションセンター	1	15	3	450	1	10	0	0	0	0	
	東北厚生年金病院			2	14	2	6					
宮城県	宮城県リハビリテーション支援センター	3	283	4	330	2	14			7	63	
	仙南保健福祉事務所	5	21	4	31							
	仙北保健福祉事務所											
	北部保健福祉事務所栗原地域事務所					7	70			1	14	
	東部保健福祉事務所											
	東部保健福祉事務所登米地域事務所					3						
秋田県	気仙沼保健福祉事務所	1	18									
	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター	5		1						5	32	
山形県	山形県高次脳機能障害者支援センター (旧立病院棟) 山形病院 内)			1	194	2	11			6	199	
	鶴岡協立リハビリテーション病院	3	4	2	11	0	0	3	6	0	0	
福島県	総合南東北病院			1	80							
茨城県	県立リハビリテーションセンター	1	17	3	173	6	56	2	118	0	0	平成23年4月～9月実績
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター	29	487	9	299	39	222	1	10	11	245	
群馬県	前橋赤十字病院	9		10		2		3		15		
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター	7	39	3	760	20		3		3		各参加者数は不明 他に研修会講師を行った 下記については埼玉県庁主催で実施した ・支援体制整備推進委員会 ・理解促進セミナー ・医療機関向け研修会
	亀田メディカルセンター	0	0	1	20	0	0	2	30	6	36	平成23年4月～9月実績
千葉県	旭神経内科リハビリテーション病院	4		2		2				12		
	千葉リハビリテーションセンター	4	38	16	1,054	33	122	11	353	35	757	
東京都	心身障害者福祉センター	39		39		33		11		11		
神奈川県	神奈川県立リハビリテーション支援センター	20	不明									
	新横浜高次脳機能障害相談支援センター (村上地域振興局健康福祉部)	1	19	17		43	1	14				
	(新発田地域振興局健康福祉環境部)					1	3					
	(新潟地域振興局健康福祉環境部)											
	(三条地域振興局健康福祉環境部)			1	2							
	(長岡地域振興局健康福祉環境部)	1	19									
	(魚沼地域振興局健康福祉環境部)											
	(南魚沼地域振興局健康福祉環境部)											
	(十日町地域振興局健康福祉環境部)					1	8	1	8			
	(柏崎地域振興局健康福祉環境部)											
(上越地域振興局健康福祉環境部)	1	8										
(糸魚川地域振興局健康福祉環境部)												
(佐渡地域振興局健康福祉環境部)												
(新潟市こころの健康センター)												
富山県	富山県高次脳機能障害支援センター			1	30	11	72	4	79	1	24	
石川県	石川県高次脳機能障害相談・支援センター	6		5		16	51	1				
福井県	福井県高次脳機能障害相談・支援センター(福井総合病院)	2		1	249	62		0		6		
山梨県	甲州リハビリテーション病院	2	84	3	220	1	6	0	0	3	43	平成23年4月～9月実績
長野県	長野県立総合リハビリテーションセンター	3		3		4		0		6		
	佐久総合病院									1		日本脳外傷友の会参加 平成23年4月～9月実績
岐阜県	相澤病院	10	25	0	0	0	0	1	3	0	0	
	健和会病院	0	0	0	0	0	0	0	0	1	333	
静岡県	鎮神医療福祉センター	2		1	17							
	本巣総合病院	3		5		6	19					
静岡県	ナリア											
	相談支援センターさくらぎ											
	障害者生活支援センターくぬぎの里											
	障害者地域サポートセンター北北											
	映	29		30		21		66				勉強会・研究会に 合算
	ナルド											
聖隷三方原病院												
NPO法人高次脳機能障害サポートネットワークしずおか												
愛知県	名古屋総合リハビリテーションセンター			19	1,162	45	133	4	20	3	90	愛知県内で実施した分のみ計上
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター	2	32	6	341	30	216			12	63	
滋賀県	高次脳機能障害支援センター リハビリテーションセンター			9	253	22		9	118	10	78	
京都府	むらさき荘	9	114									
	京都府リハビリテーション支援センター	1		1	62	1		3		1	30	平成23年4月～9月実績
大阪府	障がい医療 ・リハビリテーションセンター	0	0	13	824	11	86	0	0	0	0	
	兵庫県立総合リハビリテーションセンター	1	16	0	0	1	10	0	0	0	0	
奈良県	奈良県総合リハビリテーションセンター内 高次脳機能障害支援センター	9		6		5		0		3		
和歌山県	和歌山県子ども・女性・障害者相談センター	3		7		23		4		3		
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院	5	237	4	167	30	774	0	0	0	0	
島根県	島根県立心身の相談センター	0	0	1	300	42		0	0	0	0	
	川島区科大学附属病院			16	2,810					22	273	
岡山県	旭川荘			2	157	7	24	2	53			リハ講習会・岡山県研修会 旭東病院研修会・介護保険ケアマズ研修会
広島県	広島県高次脳機能センター	3	50	14	810			17		17	183	
山口県	身体障害者福祉センター	0	0	3	76	0	0	0	0	0	0	平成23年4月～9月実績
徳島県	徳島大学病院			2						2		
香川県	かがわ総合リハビリテーションセンター	4		9		11				9		
愛媛県	松山リハビリテーション病院	2	66	8	457	3	32			1		保健所の担当が研修会に講師・事例提供者として 協力を行った
高知県	高知リハビリテーションセンター			2	139							
福岡県	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター			3	83	1	26	2	13			
	久留米大学病院	10		3		0	0	1		0	0	
佐賀県	産業医科大学病院	8	323	2	50	3	19	0	0	0	0	
	福岡市立心身障害者福祉センター	6	155	8	824	8	57			1		
長崎県	佐賀大学医学部附属病院	2	46	1	30	1	6	0	0	0	0	
	長崎子ども・女性・障害者 支援センター	0	0	16	879	23	93	1	20	17	186	
熊本県	熊本県高次脳機能障害支援センター			11		10				1		
大分県	別府リハビリテーションセンター	0	0	10	710	6	73	6	140	2	22	
	諏訪の杜病院	12		38		0		0		2		
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター			3								
鹿児島県	宮崎大学医学部附属病院									1	110	ふじむ。鹿児島
	鹿児島県高次脳機能障害者支援センター 沖縄リハビリテーションセンター病院	18	300	8	600	8	30	5	70	0	0	
沖縄県	平安病院	8	42	3	236	13	82	2	19	0	0	伊は名村講演会と平成23年度 厚労科研費研究 班九州ブロック会議は参加者人数不明 高次脳機能障害～超りに寄り添った支援～ 情報マップワーキング 第2回、第3回検討会
合計		344	2,927	439	17,125	694	2,484	202	1,356	243	2,836	

別添 6
平成23年度 活動内容

都道府県	機関名	広報・啓発		情報収集・調査		診断評価・リハビリ		その他	
		冊子・リーフレット等	ウェブサイト	実態調査	機関マップ/施設調査	著述・報告	専門外来		入院/リハビリテーション
北海道	北海道大学病院	○	○			○	○	テレビ取材・視察・研修・講演	
	コロナックルさっぽろ							テレビ出演・会報・視察・研修	
	NPO法人 Re~らぶ	○				○		新聞掲載	
青森県	弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	○					○	入院設備なし	
	いづみてりハビリテーションセンター	○	○				○	研修・家族交流会	
宮城県	東北厚生年金病院	○					○	震災後の安全確認と避難状況の聞き取り調査	
	宮城県リハビリテーション支援センター	○	○	○			○		
	仙南保健福祉事務所							冊子や関係団体作成の冊子・リーフレットを随時配布	
	仙北保健福祉事務所							冊子や関係団体作成の冊子・リーフレットを随時配布	
	北部保健福祉事務所							冊子や関係団体作成の冊子・リーフレットを随時配布	
	北部保健福祉事務所栗原地域事務所							冊子や関係団体作成の冊子・リーフレットを随時配布	
	東部保健福祉事務所							冊子や関係団体作成の冊子・リーフレットを随時配布	
	東部保健福祉事務所登米地域事務所							冊子や関係団体作成の冊子・リーフレットを随時配布	
秋田県	気仙沼保健福祉事務所							冊子や関係団体作成の冊子・リーフレットを随時配布	
	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター	○	○				○	施設訪問	
山形県	山形県高次脳機能障がい者支援センター(国立病院機構 山形病院 内)	○				○	○	高次脳機能障がい者対象の通所教室の運営、地域支援機関と連携した就職・復職・職場定着のための支援、外部研修への参加	
	鶴岡協立リハビリテーション病院	○					○	協力医療機関、事業所挨拶	
福島県	総合南東北病院	○	○					東日本大震災時には、障がいごとに避難所等での支援についてホームページ上で情報提供	
茨城県	県立リハビリテーションセンター	○	○				○	ラジオ放送、広報誌	
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター	○	○					相談支援マニュアル、制度と社会資源リーフレット	
群馬県	前橋赤十字病院	○	○	○		○			
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター	○	○		○		○	視察・研修 医療機関調査は県庁	
千葉県	亀田メディカルセンター	3(広報紙:亀田ニュース)					○	自動車運転の評価 患者会支援 復職への個別支援	
	旭神経内科リハビリテーション病院	○					○	リーフレットは柏市が作成中	
	千葉リハビリテーションセンター	○	○	○	○	○	○	取材・広報誌・研修、柏市がリーフレット作成にあたって調査実施	
東京都	心身障害者福祉センター	○	○				○	肢体不自由者厚生施設(入所)における社会的リハビリテーション 通所による高次脳機能障害をもつ人の就労準備支援プログラム	
神奈川県	神奈川県リハビリテーション支援センター	○	○		○		○	テレビ出演	
新潟県	新潟県高次脳機能障害相談支援センター(村上市地域振興局健康福祉部)	○	○	○					
	(新発田地域振興局健康福祉環境部)	○							
	(新潟地域振興局健康福祉部)	○							
	(三条地域振興局健康福祉環境部)	○							
	(長岡地域振興局健康福祉環境部)	○							
	(魚沼地域振興局健康福祉部)	○							
	(南魚沼地域振興局健康福祉環境部)	○							
	(十日町地域振興局健康福祉部)	○							
	(柏崎地域振興局健康福祉部)	○							
	(上越地域振興局健康福祉環境部)	○							
	(糸魚川地域振興局健康福祉部)	○							
(佐渡地域振興局健康福祉環境部)	○								
(新潟市こころの健康センター)	○								
富山県	富山県高次脳機能障害支援センター	○	○		○※3	○	○※1	○※2	※1→専門外来は常設していないが、病院の外来にて診断評価を実施。 ※2→リアビリティは外来で対応。 ※3→情報マップ作成事業協力。 他:パンフレット改訂、新聞社取材対応、普及啓発DVD出演協力、研修等への参加。
石川県	石川県高次脳機能障害相談・支援センター	○	○						センターニュースの発行、家族会支援
福井県	福井県高次脳機能障害支援センター(福井総合病院)	○	○	○			○		テレビ局、新聞社の取材対応・支援センターニュース発行・見学対応・神経心理検査用具レンタル
山梨県	甲州リハビリテーション病院	○					○		研修、各種団体への参加・協力
長野県	長野県立総合リハビリテーションセンター	○	○				○		
	佐久総合病院	○					○		
	相澤病院	○	○	×			○	○	視察・研修・院内勉強会・院内ポスターなど リーフレットは県庁作成・学習会 研修参加・視察
岐阜県	精神保健福祉センター	○					○		
	木沢記念病院	○	○				○		入院対応なし・リハビリテーションは外来のみ
静岡県	オリブ	○	○						
	相談支援センターきさらぎ	○							
	障害者生活支援センターくぬぎの里	○							県作成 広報「ふじ」掲載
	障害者地域サポートセンター北斗	○							リーフレットは県庁作成
	暁	○							
	ナルド	○	○	○	○				
愛知県	聖隷三方原病院	○					○		研修、学会発表
	NPO法人高次脳機能障害サポートネットしずおか	○	○						会報・視察
	名古屋市総合リハビリテーションセンター	○	○			○	○		DVD作製、視察受入。自立支援法による自立訓練、就労移行支援の実施。高次脳機能障害関連団体への訓練委託及び事例検討会の実施、その他日常的連携等
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター	○	○				○		入院設備なし。研修:講師として出向いたり、研修を受けたりしている。

別添6 (続き)

平成23年度 活動内容

都道府県	機関名	広報・啓発		情報収集・調査			診断評価・リハビリ		その他	
		冊子・リーフレット等	ウェブサイト	実態調査	機関マップ/施設調査	著述・報告	専門外来	入院/リハビリテーション		
滋賀県	高次脳機能障害支援センター	○	○	○						
	県立成人病センター						○専門外来の開設はないが、随時診断・評価に対応			
	県立リハビリテーションセンター			○集団プログラム後の地域生活者聞き取り調査				○障害福祉施設訪問相談 ○集団プログラムの実施	○市運営のサロンを利用した日中活動の場の提供 ○障害者職業センターや地域活動支援センターとの勉強会兼意見交換会	
	県立むれやま荘		○				○必要に応じて、入所者・通所者に対して評価・診断を実施			
京都府	京都府リハビリテーション支援センター	○	○	○		○	○※	○※	研修 ※協力医療機関である京都府立医科大学附属病院神経内科にて実施。	
大阪府	障がい者医療・リハビリテーションセンター	○	○	○			○	○	視察(受け入れ)・相談支援者養成研修・ウェブサイト(資源情報)・実習受け入れ	
兵庫県	兵庫県立総合リハビリテーションセンター	○	○				○	○		
奈良県	奈良県総合リハビリテーションセンター内 高次脳機能障害支援センター	○		○※			○(検査・診断のみ)		○	※県障害福祉課による医療機関実態調査・ポスター作成(障害者週間での展示のため)
和歌山県	和歌山県子ども・女性・障害者相談センター	○	○	○						
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院	○	○		○		○	○		
島根県	島根県立心と体の相談センター	○	○		○		○	○		
岡山県	川崎医科大学附属病院	○	○	○		○	○	○		①各ワーキンググループ活動の実施 ・失語WG:失語症者に対する福祉サービス実態調査を実施。 ・小児WG:教育庁への働きかけと実態調査の検討 ・医療WG:症例検討会の実施 ・地域連携WG:県北や作業所への支援協力 ・福祉WG:日中活動、失語症コミュニケーションクラスの実施 ・精神科WG:精神科医療機関における高次脳機能障害者の実態調査実施 ②家族会活動等への協力
	旭川荘					○				※能登真一編「高次脳機能作業療法学」、医学書院、2011.の分担執筆を担当しました。 ※柴本礼著「続・日々コウジ中」に旭川荘制作のDVDのことが取り上げられました。
広島県	広島県高次脳機能センター	○	○				○	○		機関誌発行
山口県	身体障害者福祉センター	○	○				○	○		学会発表
徳島県	徳島大学病院	○※1	○			○	○	○		※1:行政作成(県庁担当部署) 県職員研修会、関係職員研修会 支援学校訪問・意見交換
香川県	かがわ総合リハビリテーションセンター	○	○					○		
愛媛県	松山リハビリテーション病院	○	○					○		ポスターは県庁が作成
高知県	高知ハビリーティングセンター	○	○	○						精神科医会・高知県障害保健福祉課市町村担当各会・神経内科医会:高次脳機能障害相談支援センターの紹介 高知県リハビリテーション研究会高次脳機能障害相談支援センターの活動発表 アンケート調査:作成中。H24年度実施予定
	福岡県	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター	○	○					○	研修
福岡県	久留米大学病院	○※1					○※2	○		※1:県庁で作成 ※2:脳外科・精神科に対応
	産業医科大学病院	○						○		リーフレットは県庁作成で、拠点機関は作成に協力・新聞・研修
	福岡市立心身障がい福祉センター	○						○		リーフレットは県で作成
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	○	○					○		リーフレットは県庁作成
長崎県	長崎こども・女性・障害者支援センター	○	○	○	○					手帳及び年金申請のための情報提供(WAIS-III、WMS-R、CAT等) 精神科ショートケア実施(1クール48回・定員5名)
熊本県	熊本県高次脳機能障害支援センター	○	○	○				○		
大分県	別府リハビリテーションセンター	○		○			○	○		・県内の2拠点で作成した冊子。 ・福祉事業所へ実態や支援内容等把握のアンケート・23年度は新たにパンフレットを作成。 ・法人のホームページに掲載。 ・NHK「きらっといきる」～「わたし」を知ってもらったために～出演(障害者支援施設にじ) ・広報誌「カレント」にアンケートの集計結果、高次脳の高齢コーナー、就労されているテレビ出演・会報 DVD・視察・研修
	諏訪の杜病院	○		○			○	○		
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター	○	○					○		
宮崎県	宮崎大学医学部附属病院	○						○		
鹿児島県	鹿児島県高次脳機能障害支援センター	○								
沖縄県	沖縄リハビリテーションセンター病院	○	○		○			○		DVD・テレビ出演・会報・視察・研修
	平安病院	○	○				○	○		新聞掲載、教科書執筆

高次脳機能障害を持ち認知リハビリテーションを受けた患者の社会的帰結調査

目的：高次脳機能障害の診断を受けた患者について、発症・受傷から1年後の標準的な帰結を明らかにする。

対象：平成21年6月1日から平成22年12月31日までの期間に、高次脳機能障害の原因となる脳血管疾患等を発症または受傷し、高次脳機能障害診断基準に合致し、入院中に認知リハビリテーションを実施した者。年齢は18歳以上65歳未満とする。

方法：支援拠点機関利用者のうち、対象に該当する者について、研究分担者（および協力者）が調査票に回答した。調査票（前年度報告済）は、入院時調査票、退院時調査票、支援調査票（発症1年後）とした。調査事項は、対象者の特性、高次脳機能障害の原因疾患、画像所見の有無、発症から回答した支援拠点機関に入院するまでの平均日数、主治医の専門、リハビリテーション実施状況、入院時、退院時、発症1年後の認知・運動機能・生活状況、社会保障、日常生活の支援実施状況、帰結等とした。

結果：

1. 入院時の状況

回答した支援拠点機関数は全国12か所、対象者数は120名（うち男性98名：82%）、平均年齢は42歳であった。高次脳機能障害の原因となった疾患は、外傷性脳損傷54%、脳血管障害33%、脳炎・脳症9%、脳腫瘍2%、その他2%であった。画像所見は「あり」が97%、「なし」が3%であった。発症から回答した支援拠点機関に入院するまでの平均日数は96日、平均在院日数は97日であった。

表1 回答した支援拠点機関

北海道大学医学部附属病院
埼玉県総合リハビリテーションセンター
千葉県千葉リハビリテーションセンター
富山県高志リハビリテーション病院
福井総合病院
名古屋市総合リハビリテーションセンター
大阪府障がい者医療・リハビリテーションセンター
川崎医科大学医学部附属病院
広島県立障害者リハビリテーションセンター
徳島大学病院
産業医科大学病院
国立障害者リハビリテーションセンター

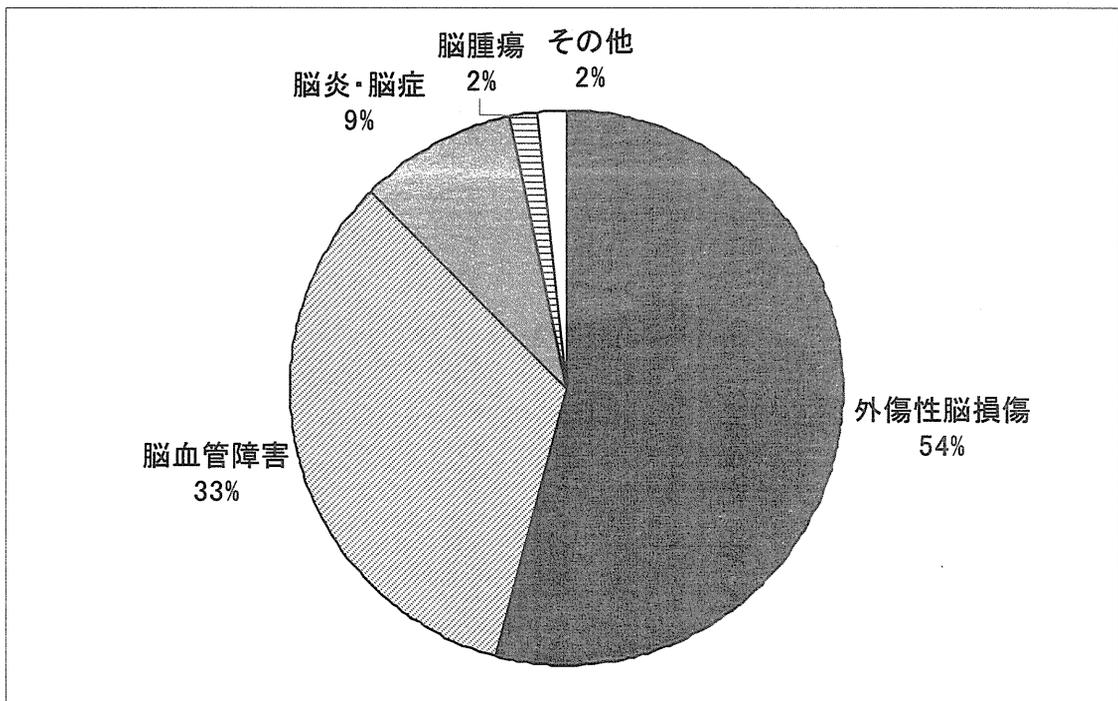


図 1-1 高次脳機能障害の原因となった疾患

主治医の専門（複数回答）は、神経内科が 37%と最も多く、ついでリハビリテーション科 36%、脳神経外科 17%、精神神経科 13%、救急医学 11%であった。

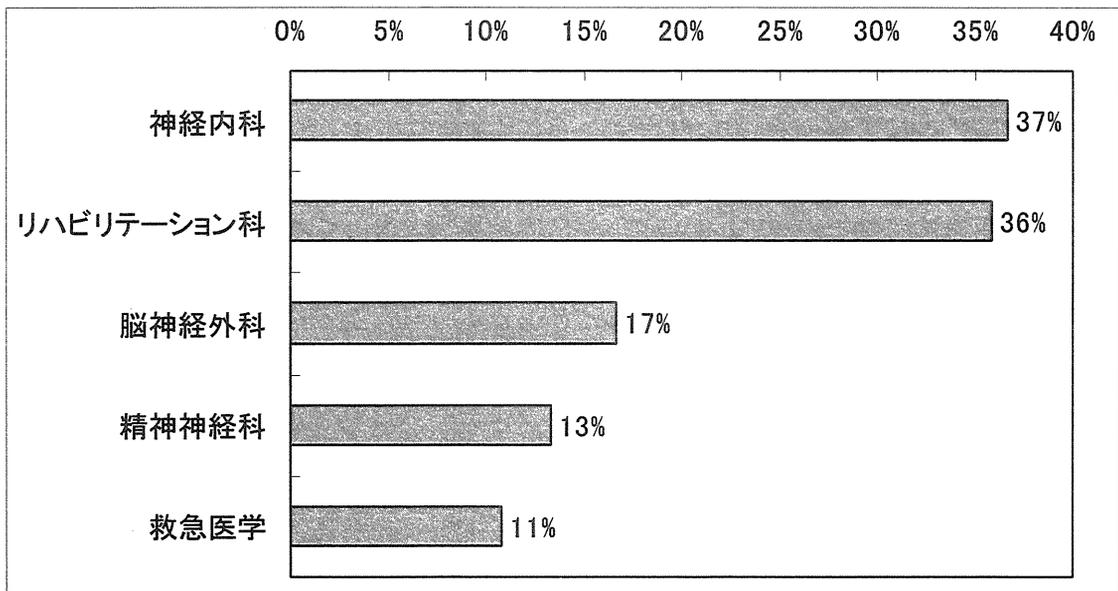


図 1-2 主治医の専門（複数回答）

入院時における主要症状をみると、対象者の 97%に「軽度」～「重度」の注意障害